

さってしりつ さってちゅうがっこう

幸手市立幸手中学校

幸中ミニ駅伝



全学年

特色

各学年とも体育「持久走」の授業の締めくくりに計画した。コロナ禍においても自己の体力を知り、進んで心体を鍛えようとする生徒を育成するとともに、他者と協力しながら楽しんで心体を鍛えることをねらいとして、その場を設定した。

児童生徒 の感想

持久走の練習は苦しかったけれど、自分の設定した目標に向けて授業の度にタイムがよくなってきたので嬉しかった。

友達の「がんばれ!」という応援があったので、苦しさに負けずチームみんなのために頑張れた。

チームの応援のおかげで、足は重かったけど、心は軽かった。

順位はついたけれど、みんなが全力でやっている姿に感動した。

成果

持久走は決して楽ではない競技…。しかし、それまでの練習で自己記録を更新した自信を糧に、皆、力走した。何より、最後まで送り続けた声援が一人一人の背中を後押ししていた。

「苦しい…でも友達みんなとやるから頑張れる」「友達の声援に力が湧いてくる」、誰もがそのような学びを実感し、コロナ禍においても体力の向上を図り、学年・学級の絆を深めることができた。

